

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 3月 26日
住 所 川越市問屋町8-2
県内企業等の名称 (株)同志舎
代表者役職 氏名 代表 柳澤 達克

株式会社 同志舎

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社経営理念である「美術、文化の復興と発展に貢献します」を基に、アートに関わる人々が相集える企業を目指し、美術、文化の未来を支える人材育成と雇用を継続させていく事が、これからのSDG,sが目指す事でもあり、この事業活動の継続で貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	資料電子化によるコピー用紙の使用量削減。 現状年次使用枚数 193,227枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用削減率15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用削減率6%削減
社会	ITシステム導入により作業を効率化し、従業員の年次有給休暇取得日数を増やしたい。 現状2024年の年次有給休暇取得数値 平均5.97日	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得日数:平均8.5日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得日数:平均7日
経済	環境配慮型商品への切り替え率向上 現在の環境配慮製品の使用率、15%	<2030年に向けた指標> 環境配慮型商品への移行率35% <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型商品への移行率25%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。